

燃料電池バスから 災害時に電源供給

東京都と江東区が協定締結

東 京都はこのほど、江東区との間で「燃料電池バスによる災害時の電源供給に関する協定」を締結した。東京都交通局が平成28年度から導入している燃料電池バスは、災害時には移動式非常用電源として避難所などで活用することができる。江東区内には、燃料電池バスの配置営業所と水素充填を行っているステーションが所在していることから、都内で初となる協定を締結した。

これにより江東区内で、災害時などにより電力供給に支障が生じた場合には、区内の避難所などへの電源供給が可能になる。出力は毎時235Wで、携帯電話機約50台、液晶テレビ約3台、扇風機約30台、バルーンライト約5台、電気ポット1台、ラジオ1台、エアセント送風機1個などに同時に電気供給できるといふ。今後、東京都では江東区の防災訓練への参加、実演に向けて協議することになっている。〔東京都自動車会議所〕

エコドライブ 講習会開催へ

九都県市が参加者募集

東 京都など首都圏の9自治体で構成する九都県市は、日本自動車連盟（JAF）や自動車教習所と連携して、6月に東京、埼玉、千葉、神奈川の4会場でエコドライブ講習会（エコトレーニング）を実施する。環境に優しく、燃費の改善や安全運転にもつながる運転のポイントをわかりやすく教える。

講習会の実施日は、東京会場（小金井市の尾久自動車学校）が6月11日、埼玉会場（ふじみ野市のセイコーモータースクール）が同18日、千葉会場（千葉市の千葉県自動車練習所）が同24日、神奈川会場（横浜市のKANTOモータースクール横浜西口校）が同25日。各会場とも午後1時から5時までで、募集人員はそれぞれ21人。参加費は1,028円。東京会場では燃料電池自動車の試乗もできる。

参加条件は、1都3県内に在住・在勤・在学またはJAFの会員で、普通運転免許を取得して1年以上の人。希望者は九都県市のホームページから申し込み用紙をダウンロードして必要事項を記入し、JAF東京支部にファクシミリ（03-6833-9130）で送るか、電話（03-6833-

-9130）かメール（Tokyo-safety@jaf.or.jp）で、「九都県市のちらしを見た」と伝えて申し込む。締め切りは東京会場が5月28日、埼玉会場が6月4日、千葉会場が同7日、神奈川会場が同11日。

〔東京都自動車会議所〕

高齢ドライバーの 交通事故抑制へ

都が6月に交通安全セミナー

東 京都は6月8日の午後2時から、東京・内幸町の帝国ホテルで「高齢ドライバー交通安全セミナー」を開催する。ドライブレコーダーの映像などを活用して、高齢ドライバーによる事故の特徴や、加齢による身体機能の変化などを分かりやすく説明する。高齢ドライバーによる交通事故を抑制するのが狙い。

都内における高齢者（65歳以上）の運転免許保有者数が年々増加する中、事故全体に占める高齢ドライバーの割合も増加傾向にあることから、都の新たな取り組みとして、関係機関・団体と連携しながら効果的な啓発セミナーを実施することにした。

セミナーの募集人員は約80人で、都内に在住または在勤する高齢ドライバーが対象。5月25日までに往復はがきかメールまたはファクシミリで申し込む。お問い合わせは「東京都青少年・治安対策本部総合対策部交通安全課」（TEL.03-5388-2273）まで。

〔東京都自動車会議所〕

訃 報

住友海上火災保険（現三井住友海上火災保険）元社長
日本損害保険協会元会長
（当会議所会員元代表者）

小野田 隆氏

住友海上火災保険（現三井住友海上火災保険）で社長、会長を務められ、日本損害保険協会元会長の小野田隆氏が4月30日、逝去された。85歳だった。



日本塗料工業会元会長
（当会議所会員代表者）

酒井 健二氏

日本ペイントホールディングスで社長、会長を務められ、日本塗料工業会元会長の酒井健二氏が5月1日、逝去された。72歳だった。